



梅島小だより

1月号

令和5年1月10日(火)

足立区立梅島小学校

校長 近津 勉

メタ認知を高めて学習の質を高める

校長 近津 勉

新しい年を迎えました。保護者の皆様・地域の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、最近「メタ認知」という言葉を巷でよく聞くことがあります。ビジネス分野で特に人材育成の場面などで使われることが多く、人事制度に組み入れている企業もあるそうですが、元々は、教育学や心理学などの分野で使われていた言葉です。その意味は、「自分の認知活動を客観的にとらえること。」つまり、「自分が今、どのように考え、感じ、判断しているのか、を客観的に認識すること」です。

メタ認知が高い人は、「周りへの配慮ができる」「いつも冷静な対応ができる」「柔軟性がある」「仕事(学習)への意欲が高い」と言われています。メタ認知を高めることは学習成果を上げるうえでもとても大切なことであることがわかります。

では、どうすればメタ認知を高めることができるのでしょうか。それには、「セルフモニタリング」と「コントロール」が大切だと言われます。「セルフモニタリング」とは、自分が無意識に行っていた行動や考え方をよく観察した上で、課題や欠点を見出すことです。そして「コントロール」とは、課題や欠点の改善策を考えることです。

日々学校では、「学習のめあて」を意識して授業を行っています。そして、授業の終わりには、「振り返り」を行い、その1時間で何を学んだのか、何ができるようになったのかを意識的に振り返り、さらに、できなかったこと、わからなかったことは何か、どうすればわかるようになるか、できるようになるかを考えさせています。これは、まさに、前述の「『セルフモニタリング』と『コントロール』」であり、メタ認知を高める活動であると言えます。

今年も、こうした1時間1時間の振り返りを重視して、子ども達のメタ認知を高めながら、学習の質を高め、学習成果を上げていけるよう教職員一同、努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

【お知らせ】

(1) 校帽の取り扱いについて

本校の校帽は、1年生では入学時に配布されるメトロハット型ですが、2年生以降は、男子が野球帽型、女子がメトロハット型となっています。昨今、中学校では制服を「男子・女子」という分類でなく、「I型・II型」等という分類にし、さらに選択できるようになってきています。そのため、本校でも令和5年度より、2年生以降の校帽は野球帽型、メトロハット型から選択して着用するように変更いたします。ご理解、ご協力をお願いいたします。

(2) 養護教諭の産休について

本校の養護教諭ですが、今月30日より、出産のため産休に入ります。同日から、産休代替が勤務いたします。よろしくお願いいたします。